オケクラフトセンター
森林工芸館の あれ これ

no.30
9
2022

皆さんは
森林工芸館で働く人たちのことを
知っていますか？
森林工芸館では
商品の販売や宣伝　材料の供給など
様々な役割を持った人たちが働いています
中でも使い手であるお客さまと
作り手をつなぐ大切な役割を持つ
伝え手＝ショップの販売員は
商品の販売だけではない
多様な仕事内容を受け持っています
今月のあれこれでは
そんな森林工芸館の販売員の仕事内容について
皆さんにお伝えしていきます

森林工芸館は、あれこれ no.28 でお伝えしたとおり、販売を担う組織に変更を加えながら、平成 27 年に一般社団法人おけと森林文化振興協会が設立。森林工芸館は主に商品販売を担う一社と教育部門を担う二つの組織が協力して運営をしています。
今回は、販売部門を担う一社の青木さんに「販売員さんのあれこれ」についてお話を聞きました。

人と、木と、おけと
OKE CRAFT オケクラフト

一月　初売り
○二月　展示替月
三月
○四月　展示替月
五月　GW
○六月　展示替月
●七月　年度切替月
八月　るんるん市
○九月　展示替月
十月
○十一月　展示替月
十二月

○フェアに向けた展示替月
●一社 年度切り替え月

Q1 販売員さんが行っている仕事の内容にはどんなものがあるのか教えてください。

answer

連絡のやりとり

作り手や商品を取り扱っていただいているお取引先、お客さまからのご相談やご注文など、様々な内容をお電話や FAX、メールで対応しています。

SNS での情報発信

一社が運営する森林工芸館の HP では、ブログ内で商品の紹介をしたり、展示替えをお知らせしたり、取引先での展示販売会など注目していただきたい内容についてお伝えしています。

商品の販売（仕入れ / 検品）

「販売」といっても、商品が販売されるまでにはいくつもの工程があります。バーコードや価格表示を作ったり、お客さまの接客はもちろん、商品の受け渡しをして、贈り物用であれば包装・熨斗（のし）掛けをし、発送する場合もあります。また納品された商品の検品、売れ行きやお取引先からの要望を予測して、商品の発注をかける仕入れ作業なども行います。

店内展示・装飾 / 各種展示会の対応

店内は季節やその時の商品数に応じて展示･配置替えをしています。また、商品の販売促進につながるフェアの企画・運営を左の年間表にそって実施する他、お取引先で開催される展示販売会の商品対応なども行います。

Q2【SNS での情報発信】についてもう少し詳しく教えてください。

answer

どんなことに注意して、どんなことを伝えようと内容をまとめていますか？

個人的な見解ではありますが、納品された時点で目をひく魅力のある商品というものがあります。そのような商品が入ってきた時には、皆さんにその魅力が伝わるように意識して取り上げます。また作り手が新しく挑戦した商品や、材料の関係で久しぶりに製作された商品などは、待っている方もいるので取り上げるようにしています。
⇒情報発信については、専門のスタッフによってブログの他、Instagram、Facebook、Twitter を公開しています。

Q3【店内展示・装飾】についてもう少し詳しく教えてください。

answer

店内で開催されるフェア等の案を考える際に気をつけていることは何ですか

森林工芸館では「**フェア**」「**イベント**」「**キャンペーン**」というように分類しています。分け方としては、季節や商品からの企画案で始まるのが**フェア**。**イベント・キャンペーン**はフェアに関連づけています。このような分け方をしてフェアやイベントは開催されますが、どちらもオケクラフトをいかに知っていただくか。そして日頃お買い求めいただいているお客さまへ、感謝の気持ちをお返しする機会であると考え企画しています。

Q4 販売員をしていて感じるオケクラフトの魅力とはどんなものですか？

answer

何と言っても手に良くなじみ、とても使いやすいところです。そして長く使っても飽きることなく、長く使えば使うほど、さらに愛着が湧いてくるところです。

Q4-2 そのように感じるのはなぜですか？

シンプルで美しい木目を生かしたデザインは、食卓に彩りを添えてくれますし、一つひとつの仕上げがとても丁寧だからだと思います。手に取った時に作り手の思いのようなものを感じられるところも魅力の一つです。

伝え手である「販売員」の皆さんは、買い手（お客さま）と作り手をつなげる大切な仕事を担っています。それは表に見える仕事だけではなく、今回ご紹介した見えない部分での細かな仕事も含まれています。
【オケクラフトの魅力を誰よりも丁寧に伝える】 そんな役割が販売員の皆さんには任されています。